

気づき、考え、実行する さし人つつしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.10
令和5年9月1日
文責：校長 松野克己

残暑の中の2学期スタート

一斉登校日で8月25日から学校は始まりましたが、2学期の始業式は今日でした。お子さんの生活リズムは、学校モードにしっかりと戻っ



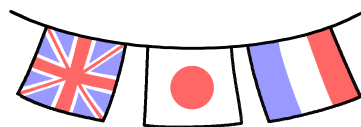
たでしょうか？もし、夏休みに夜更かしが多かったり、ゲームの時間が長かったりしていたら、まずは規則正しい生活リズムに戻してあげてください。

今年の夏は、35度以上の猛暑日が例年よりはるかに多く、とって暑い毎日が続きました。・・・いや、まだ続いています。始業式でも話しましたが、もう春夏秋冬3ヶ月区切りではなく、夏は6月から9月の4ヶ月、秋は10月と

11月の2ヶ月と考えた方がよさそうです。熱中症対策として、学校では熱中症指数(WBGT)を元に、昼休みの外遊びや体育の時間を短縮し、高校野球のようなクーリングタイムを設けます。また、右の写真のような整水機(残念ながら冷水機ではありませんが・・・)を設置することができたので、水筒のお茶がなくなったときは補充をさせます。さらに、外遊びは帽子を着用させますし、下校時は日傘の利用を奨励します。保護者のみなさんをお願いしたいのは、睡眠をしっかりとらせること、朝食を食べさせること、タオルを持たせることなどです。当面は熱中症防止に十分配慮しながら、学校生活に適応させたいと思います。



2学期 おもな行事



9月		10月		11月		12月	
1日(金)	始業式	1日(日)	運動会	9日(木)	原子力防災訓練	1日(金)	佐志中説明会
3日(日)	除草作業	4日(水)	管弦楽鑑賞	27日(月)	就学時健診	14日(木)	授業参観
13日(水)	授業参観	31日(火)	あゆみ配布	29日(水)	不審者避難訓練		学級懇談会
16日(土)	ミニバレー大会					22日(金)	2学期終業式

○9月3日(日) 除草作業

朝7時から1時間程度を計画しています。本校のグラウンドは雑草が生えやすく、その雑草も根がしっかりと土に入り込んでいるため、除去はたいへんです。運動会の練習が始まる前に走りやすい運動場にしたいと思っています。ここはPTAの力が必要です。暑い中ですが、ぜひ、ご参加をお願いします。



○9月13日(水) 授業参観

プリントでお知らせしましたように、2校時目(9:30~10:25)が下学年と6の1、3校時目(10:40~11:25)が6の1以外の上学年の参観となります。次の授業参観は12月となります。ぜひおいでください。お待ちしております(1年生は中庭からの参観でもかまいません。)

○9月16日(土) PTA中学校区対抗ミニバレー大会

コロナ前に毎年行われていた大会が復活しました。佐志中校区で1チーム作って参加します。6日(水)と13日(水)の午後8時から佐志中体育館で練習をしますので、よかったらご参加ください。練習だけの参加でも結構です。運動不足解消のための参加も歓迎です。

西部給食センター給食開始

以前からお知らせしてきましたように、2学期から鎮西給食センターに代わり、西部給食センターからの給食がスタートすることになりました。25日の登校日初日にはデモンストレーションとして、実際に西部給食センターの給食を配膳してみました。



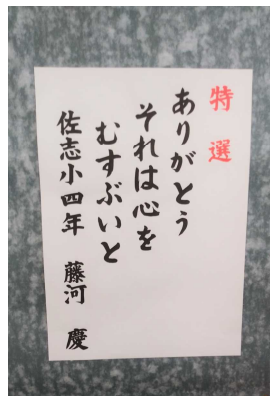
食缶や食器が新品でとても気持ちよかったです。大きな問題が1つ。それは、運ばれてきたコンテナのサイズが大きくなっており、リフトには入らないということです。そのため、運ばれてきたコンテナから、学年ごとの台車に移し替える必要があります。これがなかなか大変な作業なので、学校にいる市職員が中心になって行うこととなります。こどもたちへの食育の一つとして、栄養士や調理員、配送員、それに準備や片付けにあたる学校職員など、給食支える人がいることも、しっかり伝えたいと思います。



西部給食センター開設のニュースはこちら

人権ポスター・カレンダー 入賞おめでとう

唐津市では毎年、生涯学習文化財課から「人権ポスター」「人権標語」の募集があります。本校は毎年、応募しており例年のように入賞者を出しています。



今年度はポスターでは5年生の一宮瑠那さん、標語では4年生の藤河慶さんの2名が特選という素晴らしい結果となりました。この佐志小学校は、ずっと人権・同和教育を大切にしてきたという伝統がありますし、本校の学校教育目標も「自分も他者も大切にしよう」という人権に関する目標を掲げていることもあり、とても嬉しく思います。

この2名の作品は来年度、各世帯に配布される人権カレンダーに掲載されます。



教育委員会学校訪問

夏休み最終日の8月31日、西部教育事務所と唐津市教育委員会からの学校訪問がありました。これは学校の取り組みや授業の様子を視察していただき、今後につながる意見を伺うもので、2年に1回行われます。視察を終えた後、佐志小のいいところに対する感想や、今後、検討して欲しいことについての助言がありましたのでいくつか紹介します。

【いいところ】

- ・ 広い。明るい。整理整頓や掃除も行き届いている。
- ・ ていねいなあいさつができる子が多い。
- ・ どの学級の子ども達も生き生きと学習している。
- ・ 児童に興味をもたせる教材などの工夫が見られた。
- ・ 先生のそばに集まったり、グループで話し合ったりといったコロナ禍では難しかった光景が見られて微笑ましかった。
- ・ 校内の「ありがとう」「がんばって」といったぽかぽか言葉の掲示物に、こちらも励まされた。
- ・ ICTの活用が確実に進んでいた。

【今後検討してほしいこと】

- ・ 宿題に対し、子ども達がよりやる気をもって取り組むよう、家庭への啓発や出し方の工夫が必要。
- ・ 差別は心の弱い人間がする。芯の強い子どもを育てて欲しい。
- ・ コミュニケーションが取れないことが問題行動につながっていることが多い。今後も他者との関わりを大切にしたい教育を進めて欲しい。
- ・ 今後も体験活動に積極的に取り組んで欲しい。

